

保護者のみなさまへ

島本町立第一中学校  
校長 西田 敦子

本校においては、昨年度はWBGT測定についてご心配をかける事態となり、誠に申し訳ありません。その後あらためて研修を実施するなどし、教職員の危機意識を高めております。今年度は裏面の島本町教育委員会の規定に従って、しっかりと計測を行い、生徒の安全管理を徹底してまいります。併せてコロナ感染症対策においても十分に注意を払い、できるかぎりの対応を考えていきたいと思っておりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

以下、具体的な本校の計測についてお知りおきください。

《WBGT指数の運用にあたって》

- ・ 4月1日～10月31日の期間で、体育の授業や屋外での授業（校外学習など）、グラウンド・体育館・屋外での部活動時は、黒球式熱中症指数計でWBGT指数を計測します。
- ・ 暑さ指数が、WBGT 31℃に達した時点で「運動中止」、WBGT 28℃に達した時点で「**嚴重警戒**」として①顧問の見守り（健康観察）、②活動を30分以上継続しない（こまめな休憩）、③水分・塩分のこまめな補給、④練習時間は2時間以内とします。

●体育の授業は、授業開始前に体育科担当教員が計測・記録をします。活動時、グラウンドもしくは体育館がWBGT 31℃に達した場合は、速やかに男女共に活動を中止します。

●部活動は、顧問が計測・記録をします。練習時にWBGT 31℃に達した時点で、全部活動を「運動中止」とします。

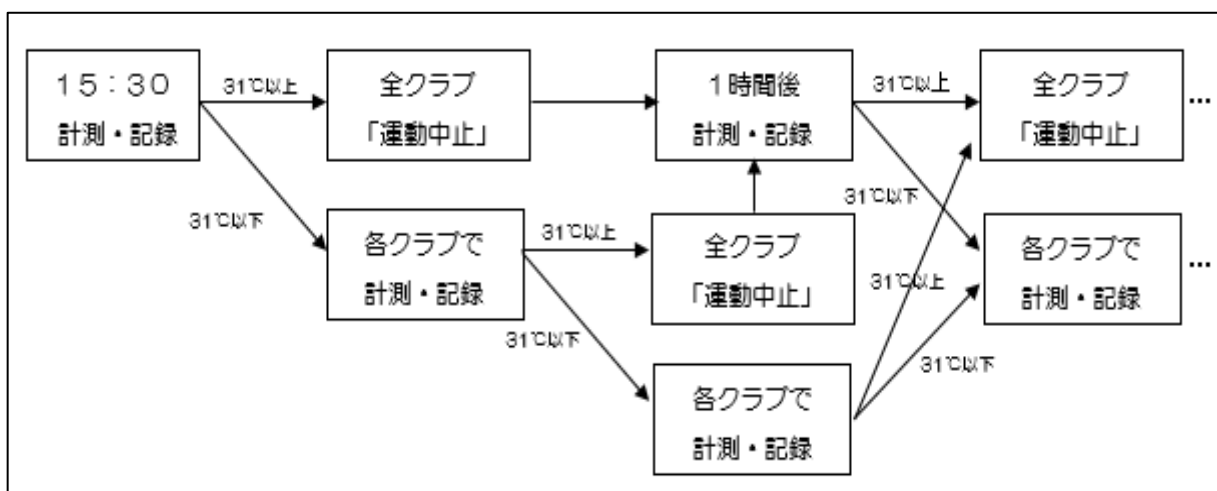
【放課後の練習】

活動前に教頭（教頭不在時は、首席・養護教諭）が計測し、その時点でWBGT 31℃に達していた場合は、全部活動を「運動中止」とします。その日の部活動を中止とするか、室内での活動にするかは、顧問が判断します。その後、1時間ごとに計測しWBGT 31℃を下回れば運動再開可とします。活動前にWBGT 31℃に達していない場合は、各部活動の活動場所で計測・記録を行い、活動中いずれかの部活動の活動場所でWBGT 31℃に達した場合は、全部活動を「運動中止」とします。その後は教頭（教頭不在時は、首席・養護教諭）がWBGT 31℃に達した時から、1時間ごとに計測をし、下回れば運動再開可とします。

【朝・土・日・祝日の練習】

各部活動で計測し、WBGT 31℃に達した場合は、確認した顧問が「運動中止」の全校放送及び職員室ホワイトボードにWBGT 31℃に達した時刻を明示します。部活動ごとに活動開始時刻が異なるため、顧問は活動前に職員室ホワイトボードを確認します。既に「運動中止」の状態の場合は1時間後の計測までは「運動中止」の対応を行い、1時間後に計測・記録を行います。

部活動時の計測フローチャート



《WBGT（暑さ）指数の計測・記録について》

黒球式熱中症指数計を用いて、WBGT指数を計測します。

WBGT指数	環境省 運動に関する指針	
	31℃以上	運動は中止
28～31℃	嚴重警戒	熱中症の危険性が高いので、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。10～20分おきに休憩をとり水分・塩分の補給を行う。暑さに弱い人は運動を軽減または中止。
25～28℃	警戒	熱中症の危険が増すので、積極的に休憩をとり適宜、水分・塩分を補給する。激しい運動では、30分おきくらいに休憩をとる。
21～25℃	注意	熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。
21℃未満	ほぼ安全(適宜水分補給)	通常は熱中症の危険は小さいが、適宜水分・塩分の補給は必要である。市民マラソンなどではこの条件でも熱中症が発生するので注意。

授業・行事等で使用する記録表

月 日 (月)							
授業実施クラス							
記録者							
時限・時刻	1 限	2 限	3 限	4 限	5 限	6 限	7 限
暑さ指数	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
中止の有無							
活動場所	体育館・運動場	体育館・運動場	体育館・運動場	体育館・運動場	体育館・運動場	体育館・運動場	体育館・運動場

部活動で使用する記録表

月 日 (月) 活動(あり・なし) / 活動場所(体育館・運動場・ )						
記録者						
時刻	:	:	:	:	:	:
暑さ指数	℃	℃	℃	℃	℃	℃
対応・その他						